



2011年度(2012年3月期) 第3四半期 決算説明会

2012年 1月31日

セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

開示セグメントの変更について

【2011年度】

- ものづくり基盤の再構築・強化を迅速に実行することを狙いとして、「電子デバイス事業セグメント」と「精密機器事業セグメント」を統合し、「デバイス精密機器事業セグメント」とする
- 「中・小型液晶ディスプレイ」のオペレーション終結を受け、2011年度以降発生する損益については「その他」に集約

【ビジュアルプロダクツ事業部(10月1日組織変更)】

- 映像分野における事業領域の拡大を確実なものとするため、「映像機器事業(プロジェクター)」<情報関連機器セグメント>と「TFT(HTPS)事業」<デバイス精密機器セグメント>を統合し、「ビジュアルプロダクツ事業部」<情報関連機器セグメント>とする

* 本資料では、上記内容について、
2010年度実績値 ならびに2011年度実績値、予想数値の補正を行った上で説明

1. 概要

2. 詳細

決算ハイライト (9ヶ月累計)



9ヶ月累計 (億円)		2010年度		2011年度		増減	
		通算	%	通算	%	増減額	増減率
売上高		7,473	-	6,646	-	-827	-11.1%
営業利益		338	4.5%	211	3.2%	-127	-37.7%
経常利益		325	4.4%	214	3.2%	-110	-34.0%
税引前利益		261	3.5%	86	1.3%	-175	-67.1%
純利益		170	2.3%	3	0.1%	-166	-97.7%
EPS		85.11円		2.04円			
換算 レート	USD	86.85円		79.01円			
	EUR	113.31円		110.64円			

決算ハイライト（第3四半期決算）

(億円)	2010年度		2011年度		増減		
	3Q実績	%	3Q実績	%	増減額	増減率	
売上高	2,680	-	2,391	-	-289	-10.8%	
営業利益	192	7.2%	143	6.0%	-49	-25.5%	
経常利益	176	6.6%	153	6.4%	-23	-13.4%	
税引前利益	127	4.8%	85	3.6%	-42	-33.2%	
四半期純利益	95	3.6%	47	2.0%	-47	-50.0%	
EPS	47.78円		25.21円				
換算 レート	USD	82.64円		77.41円			
	EUR	112.23円		104.33円			

2011年度業績予想



(億円)	2010年度		2011年度				増減額 / 増減率	
	実績	%	11/14予想	%	今回予想	%	前期実績比	11/14予想比
売上高	9,736	-	9,070	-	8,800	-	-936 -9.6%	-270 -3.0%
営業利益	327	3.4%	310	3.4%	270	3.1%	-57 -17.5%	-40 -12.9%
経常利益	311	3.2%	290	3.2%	270	3.1%	-41 -13.4%	-20 -6.9%
税引前利益	153	1.6%	190	2.1%	150	1.7%	-3 -2.5%	-40 -21.1%
当期純利益	102	1.1%	80	0.9%	50	0.6%	-52 -51.2%	-30 -37.5%
EPS	51.25 円		40.12 円		26.06 円			
換算 レート	USD	85.72 円	77.00 円		78.00 円		<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> 今回予想 4Qの予想前提レート USD: 75.00円 EUR: 100.00円 </div>	
	EUR	113.12 円	109.00 円		108.00 円			

11/14予想 下期の予想前提レート
 USD: 75.00円、EUR: 105.00円

戦略の進捗と今後の対応

■ インクジェットプリンター:

- ✓ ビジネスIJP、小型IJPなど新製品が市場において高い評価
- ✓ 大容量インクタンクプリンターとともに、着実な販売
- ✓ 東日本大震災・タイ洪水影響から生産・供給に遅れ、エア輸送で対応し追加的な物流費が発生
- ✓ 上期の本体販売台数ならびに稼働台数減が、下期消耗品需要の回復に影響
⇒ 第4四半期以降も、引き続き数量拡大への取り組み

■ ビジネスシステム:

- ✓ SIDMの中国における徴税需要の鈍化
- ✓ POS関連製品は米州・亜州の小売店舗向けが堅調も、先進国を中心に大型案件の動きが低調
⇒ 新規案件の取り込み加速、販売体制の一層の強化

■ プロジェクター:

- ✓ 中国・アジア、南米市場を中心に全エリアで前年に比べ数量増
⇒ ラインナップ充実、エマージング市場でのさらなる拡大

■ マイクロデバイス:

- ✓ 景気低迷影響を受けるものの、後期中計に向け体制整備は着実に進捗
⇒ 体質強化の加速、ならびに商品戦略の先鋭化

基本戦略は着実に進捗しており、方向感に確かな手応え。
課題へ対応しつつ、後期中期経営計画に確実につなげる。

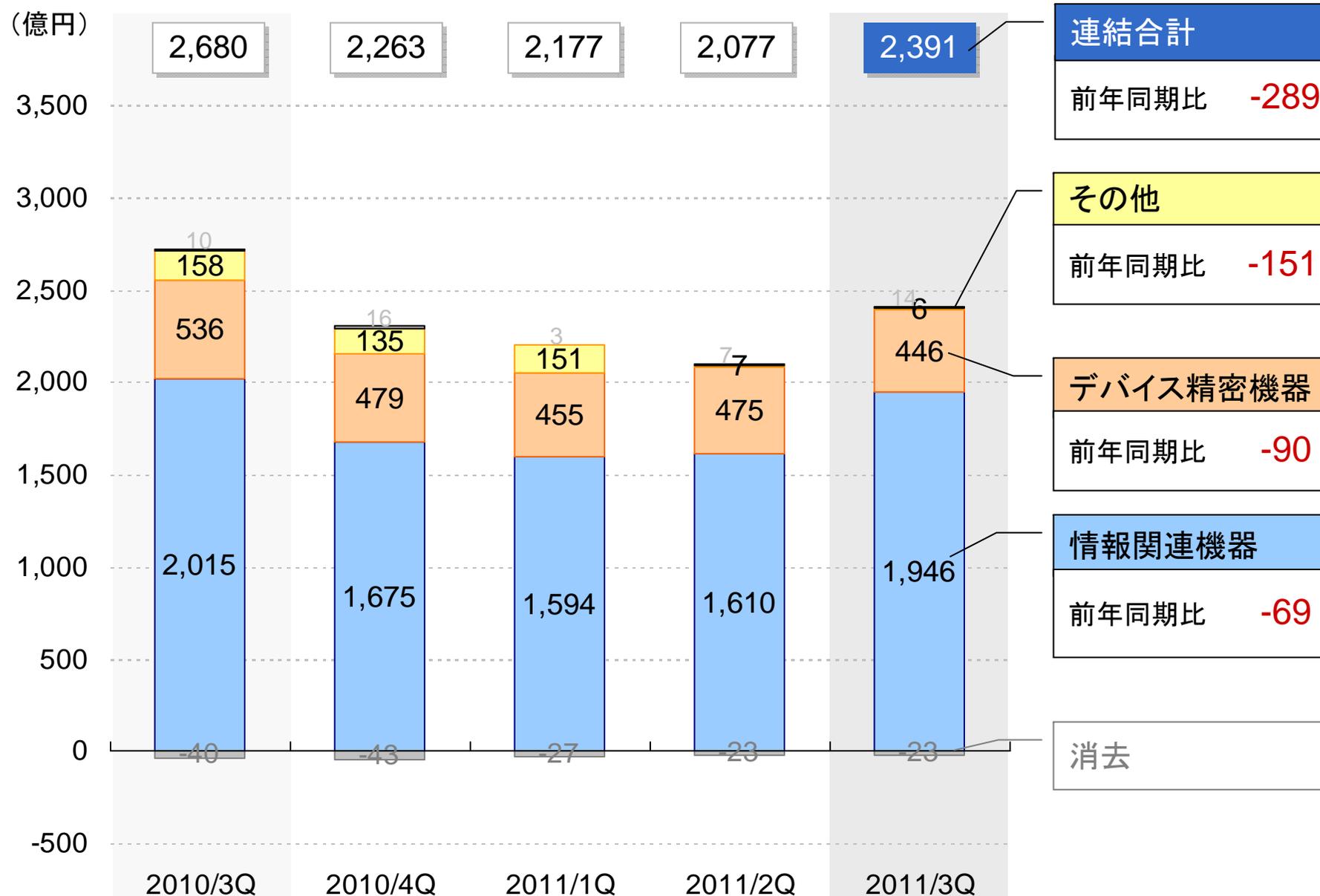
1. 概要

2. 詳細

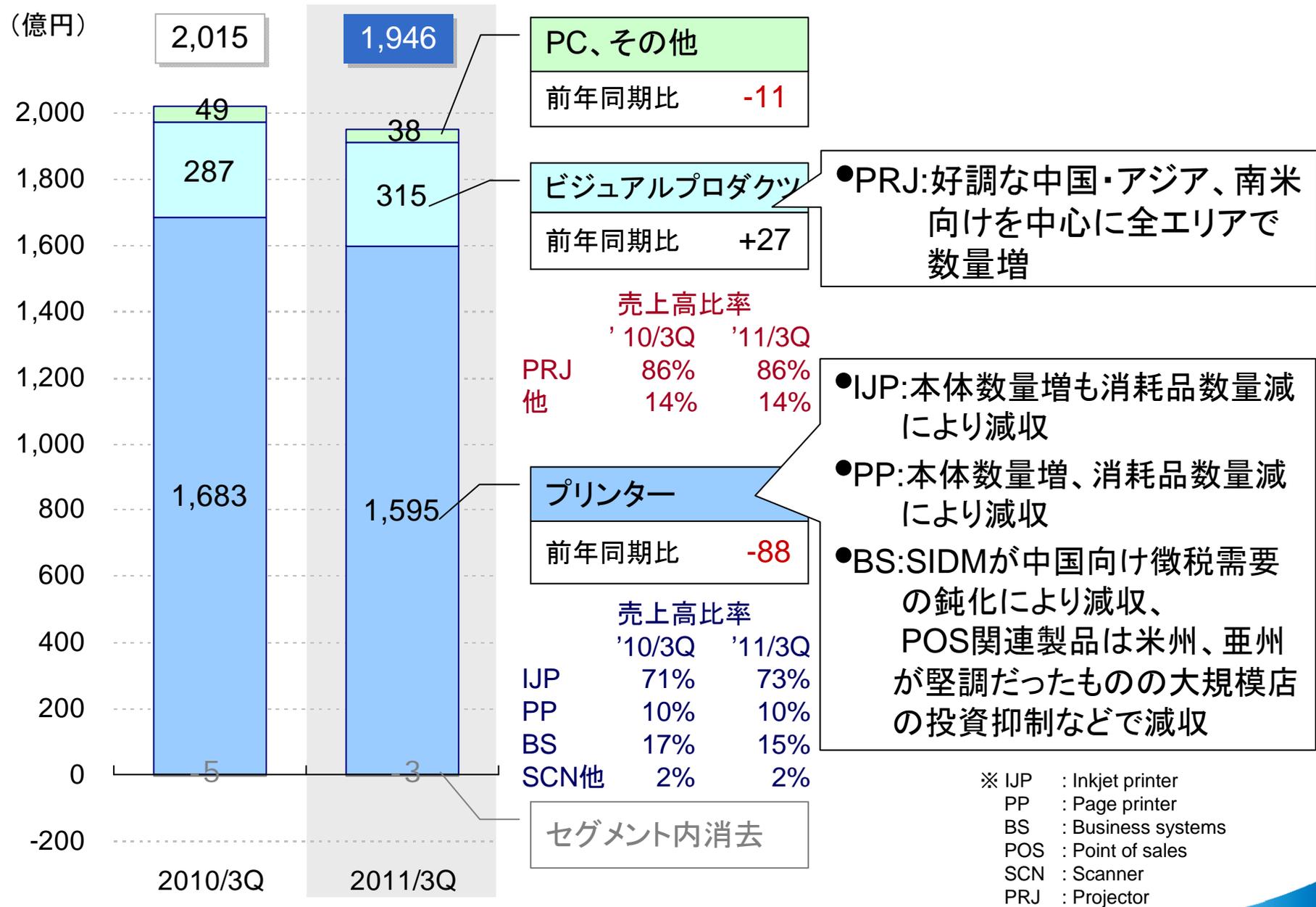
1) 2011年度 第3四半期決算

2) 2011年度 業績予想

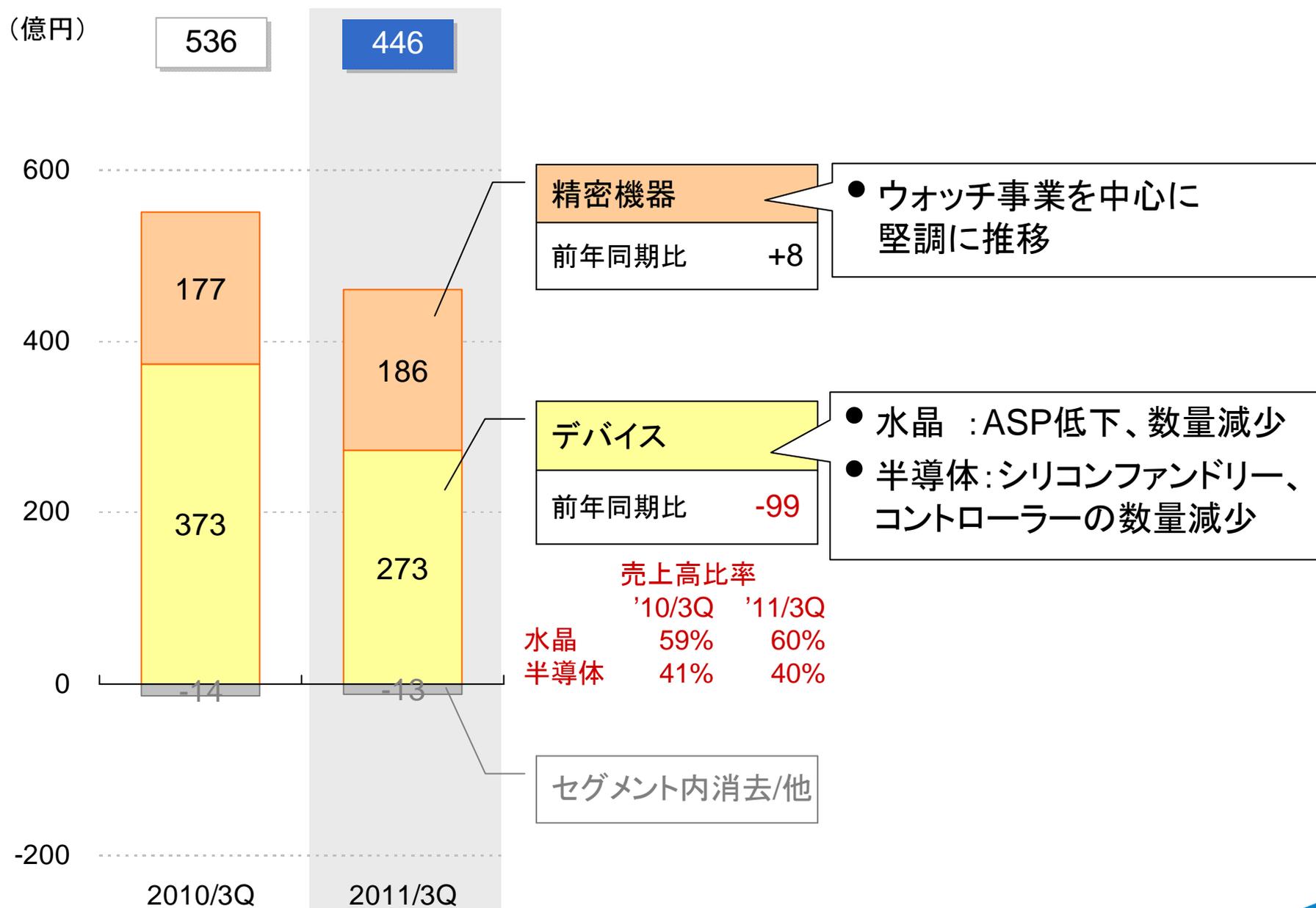
四半期売上高推移 ▶ 事業セグメント別



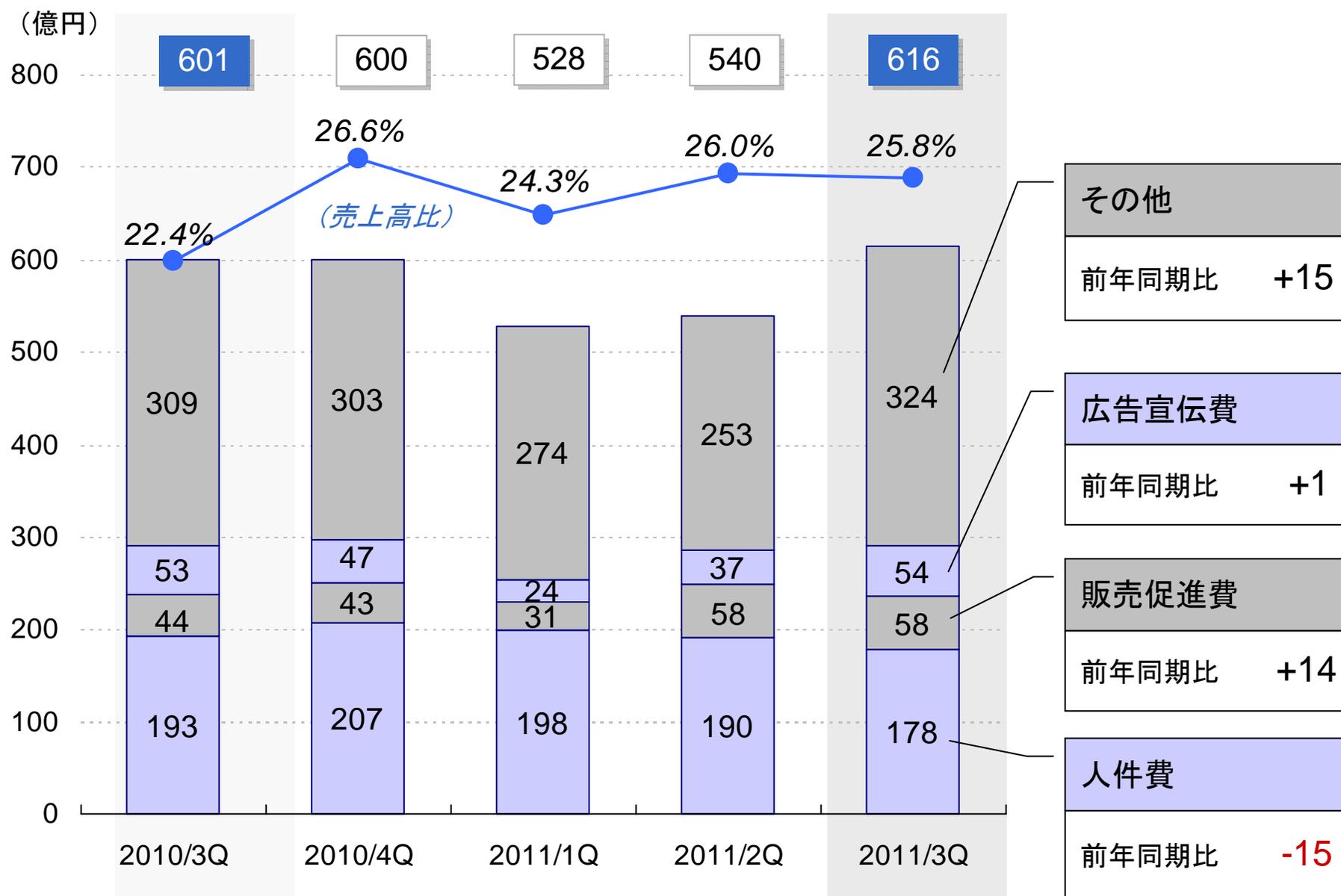
四半期売上高比較 ▶ 情報関連機器セグメント



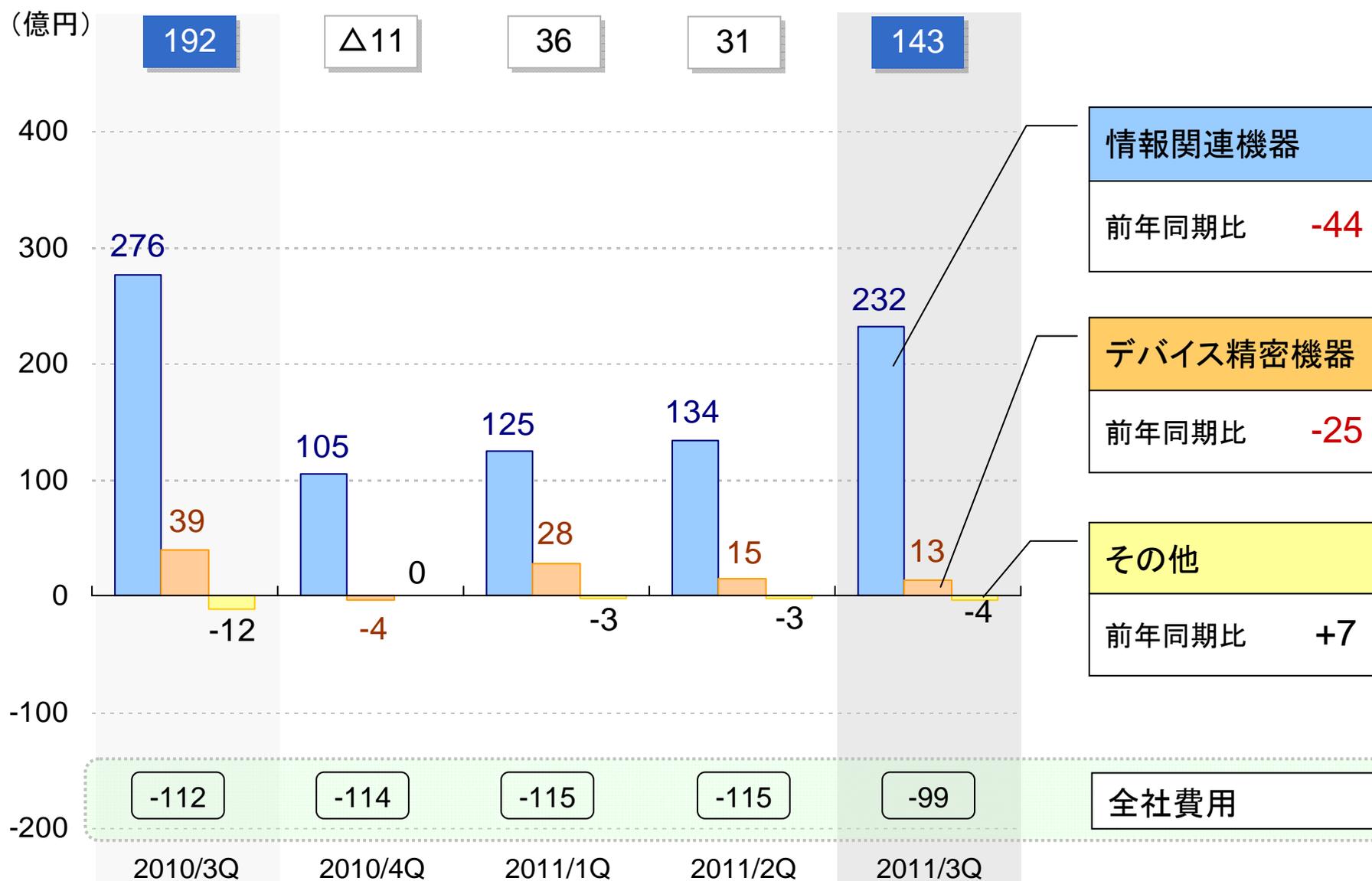
四半期売上高比較 ▶ デバイス精密機器セグメント



四半期販売費及び一般管理費推移

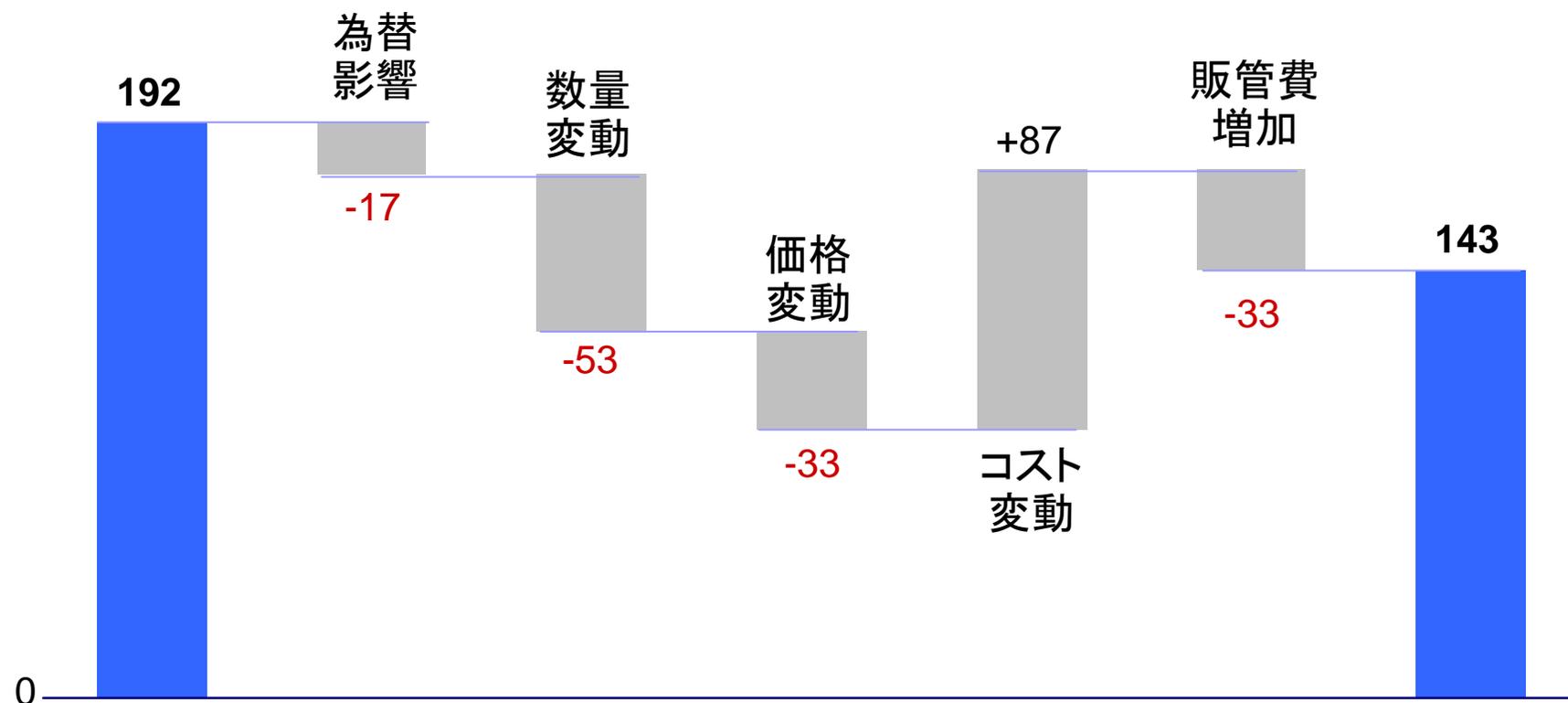


四半期営業利益推移 ▶ 事業セグメント別



營業利益增減要因分析

(億円)



営業利益

2010/3Q

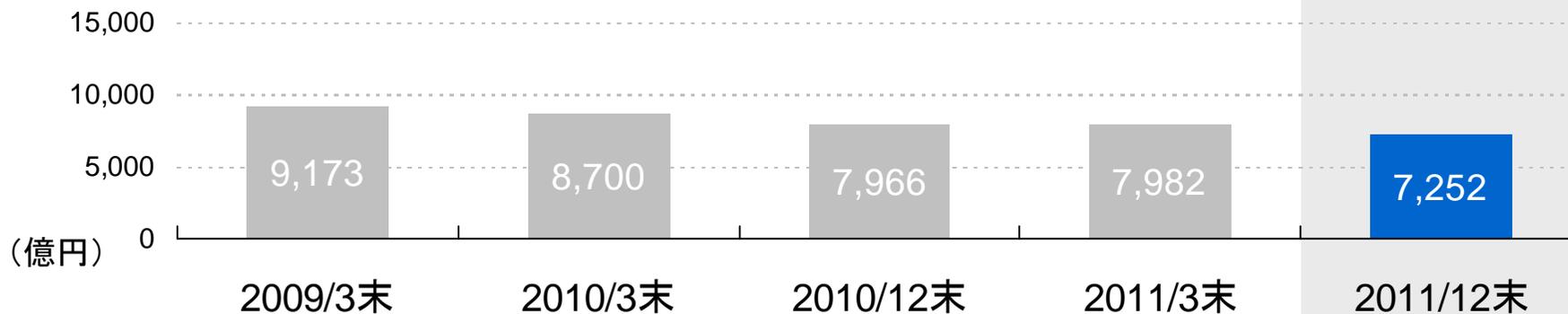
49億円減益

営業利益

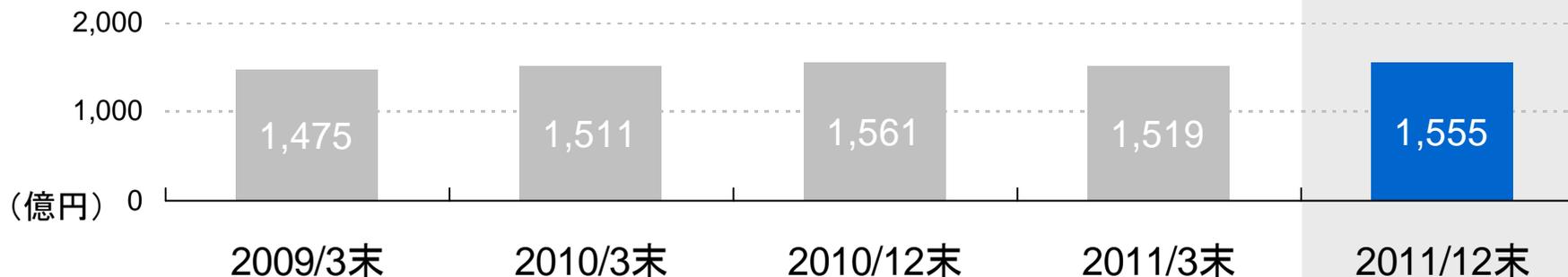
2011/3Q

貸借対照表主要項目推移

総資産

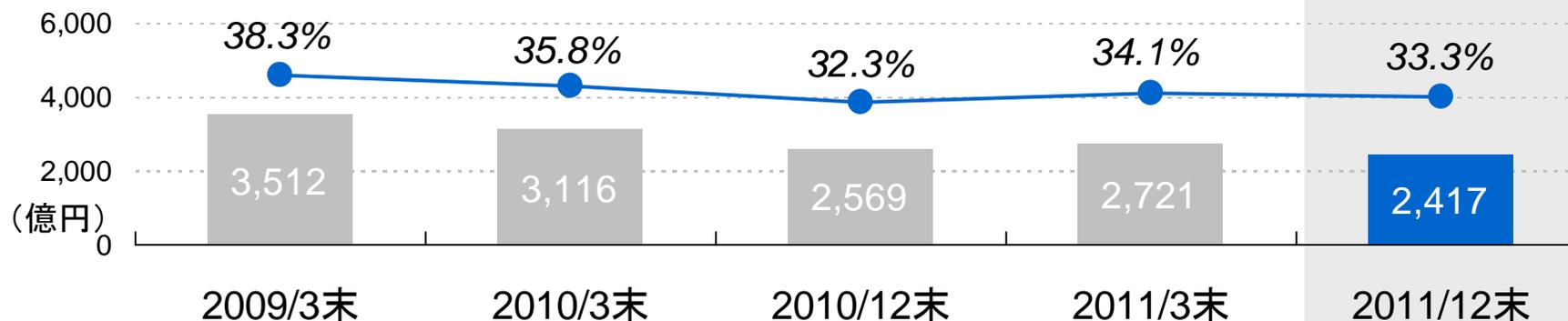


たな卸資産

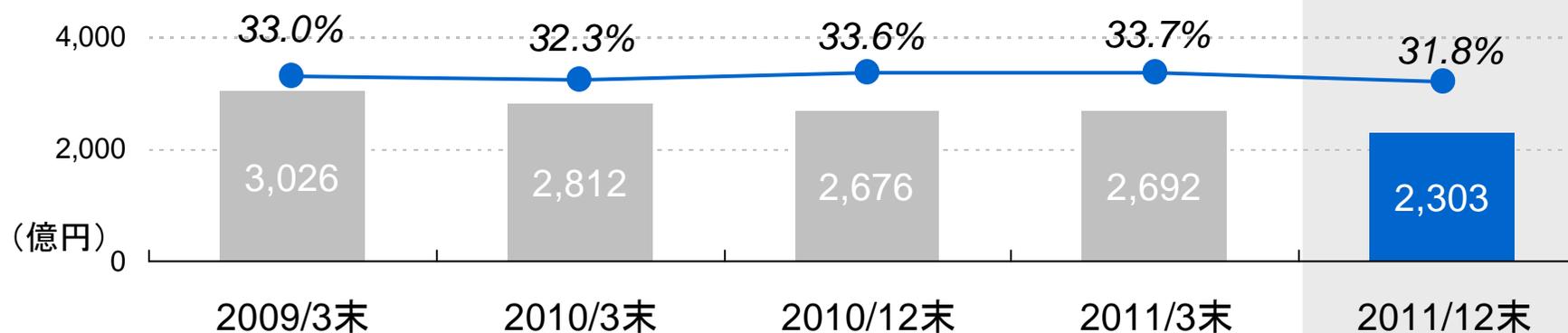


貸借対照表主要項目推移

有利子負債・有利子負債依存度



自己資本・自己資本比率



*有利子負債:リース負債を含む

*自己資本:純資産合計-少数株主持分

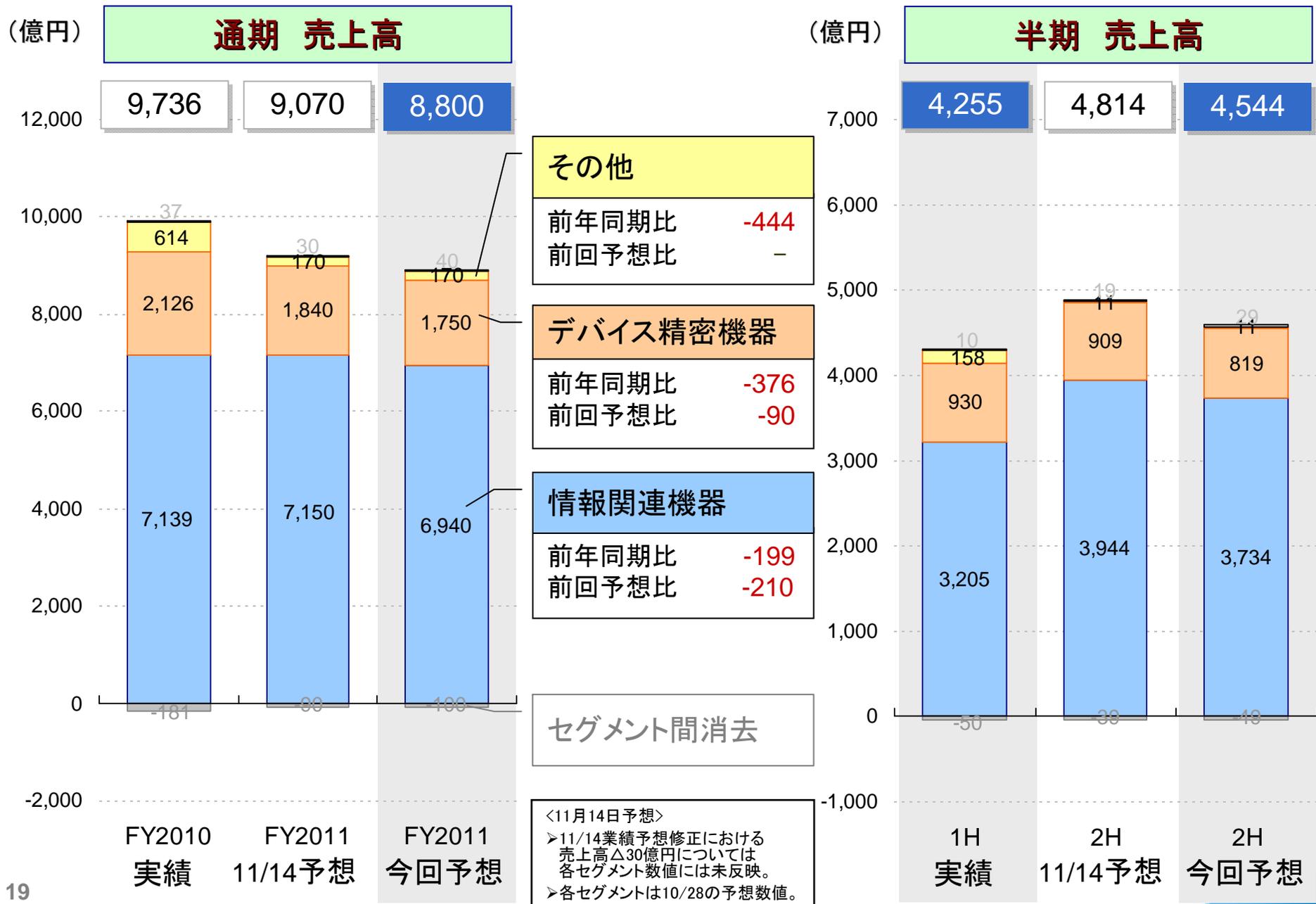
1) 2011年度 第3四半期決算

2) 2011年度 業績予想

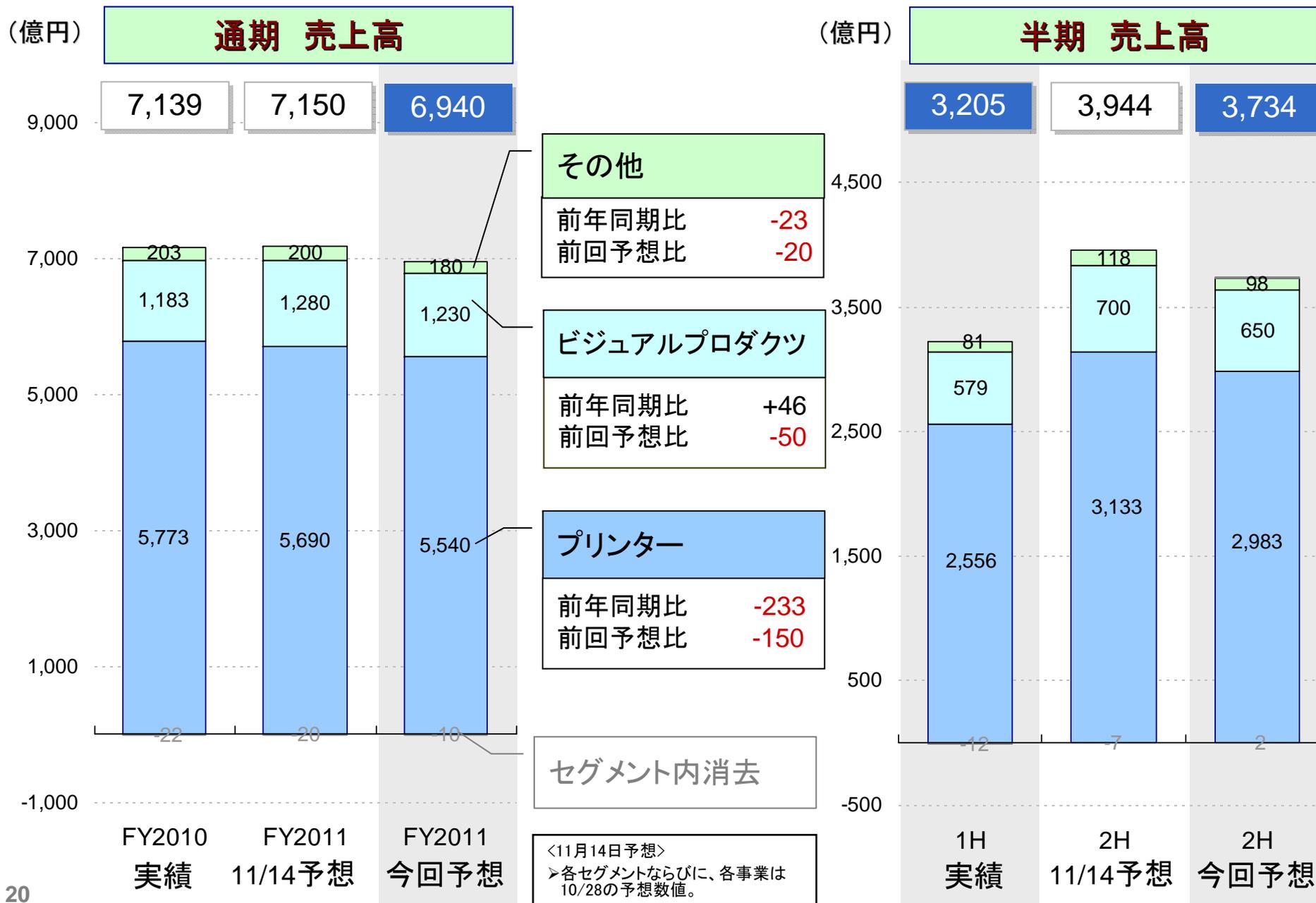
<11月14日予想について>

- ✓ 11/14の業績予想における売上高△30億円、営業利益△20億円は、各事業セグメントならびに、各事業には未反映。
- ✓ 各事業セグメントならびに、各事業の数値は、10/28時点の予想数値。

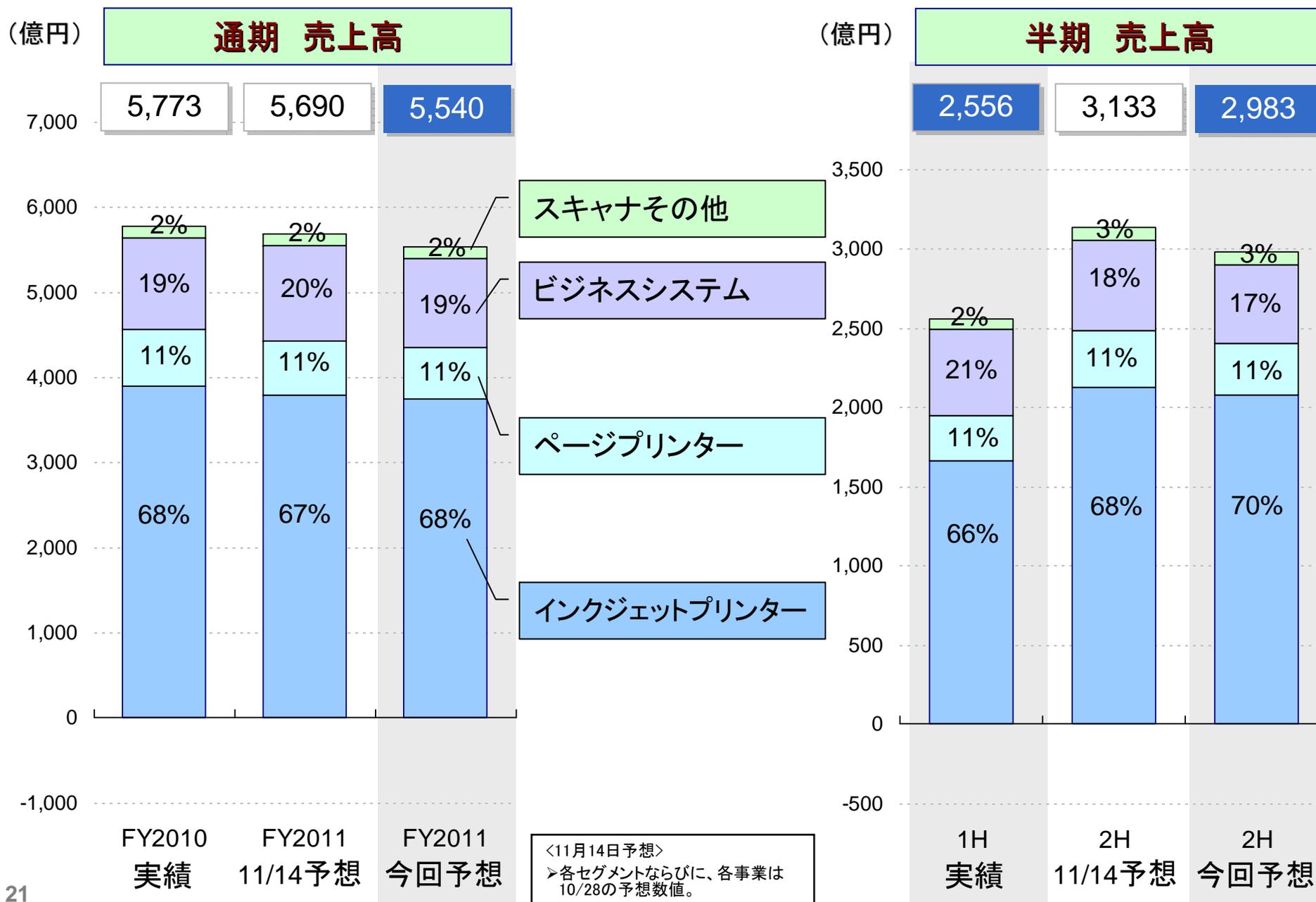
2011年度業績予想(売上高)▶事業セグメント別



事業別売上高予想 ▶ 情報関連機器セグメント

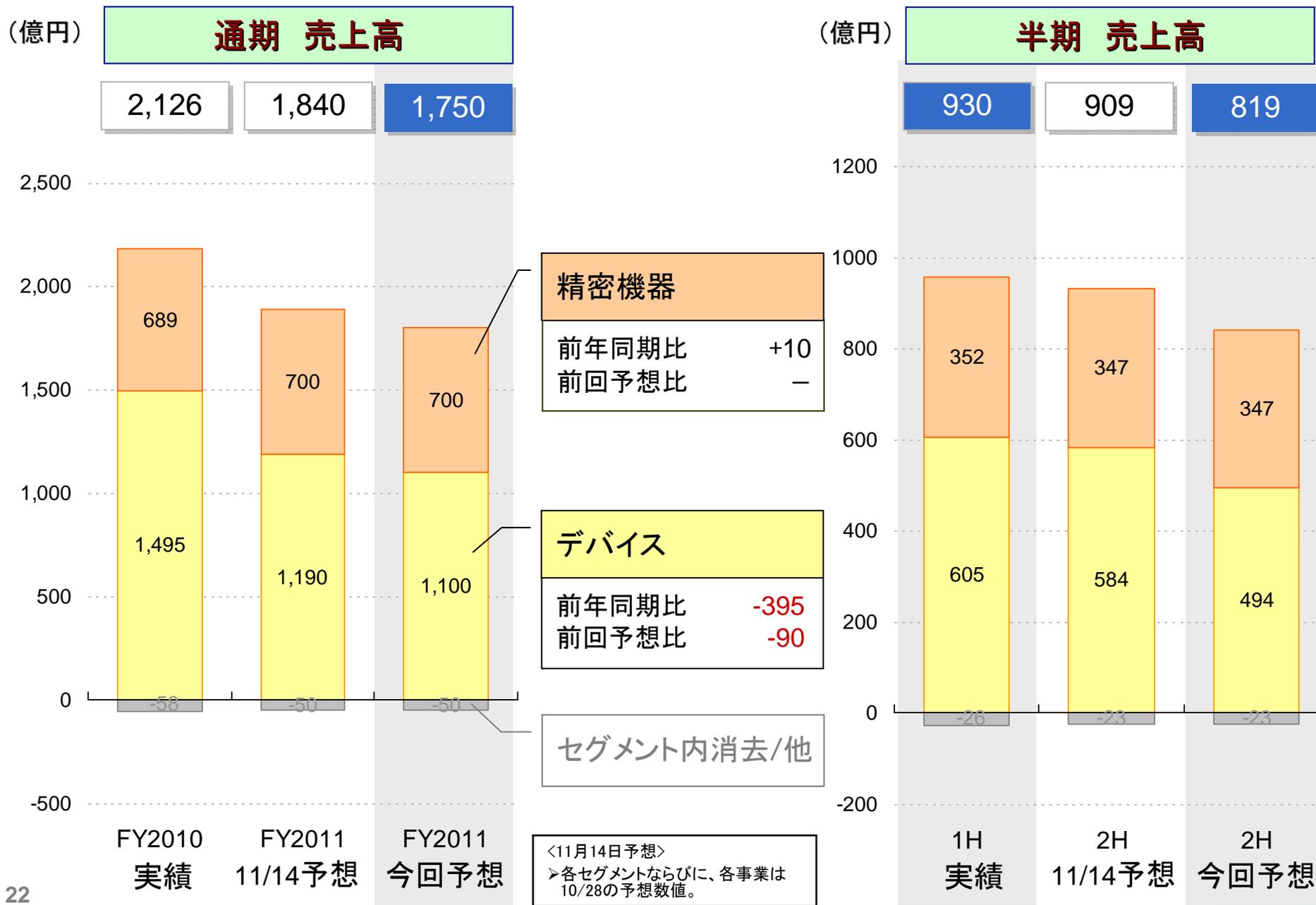


事業別売上高予想 ▶ プリンター事業

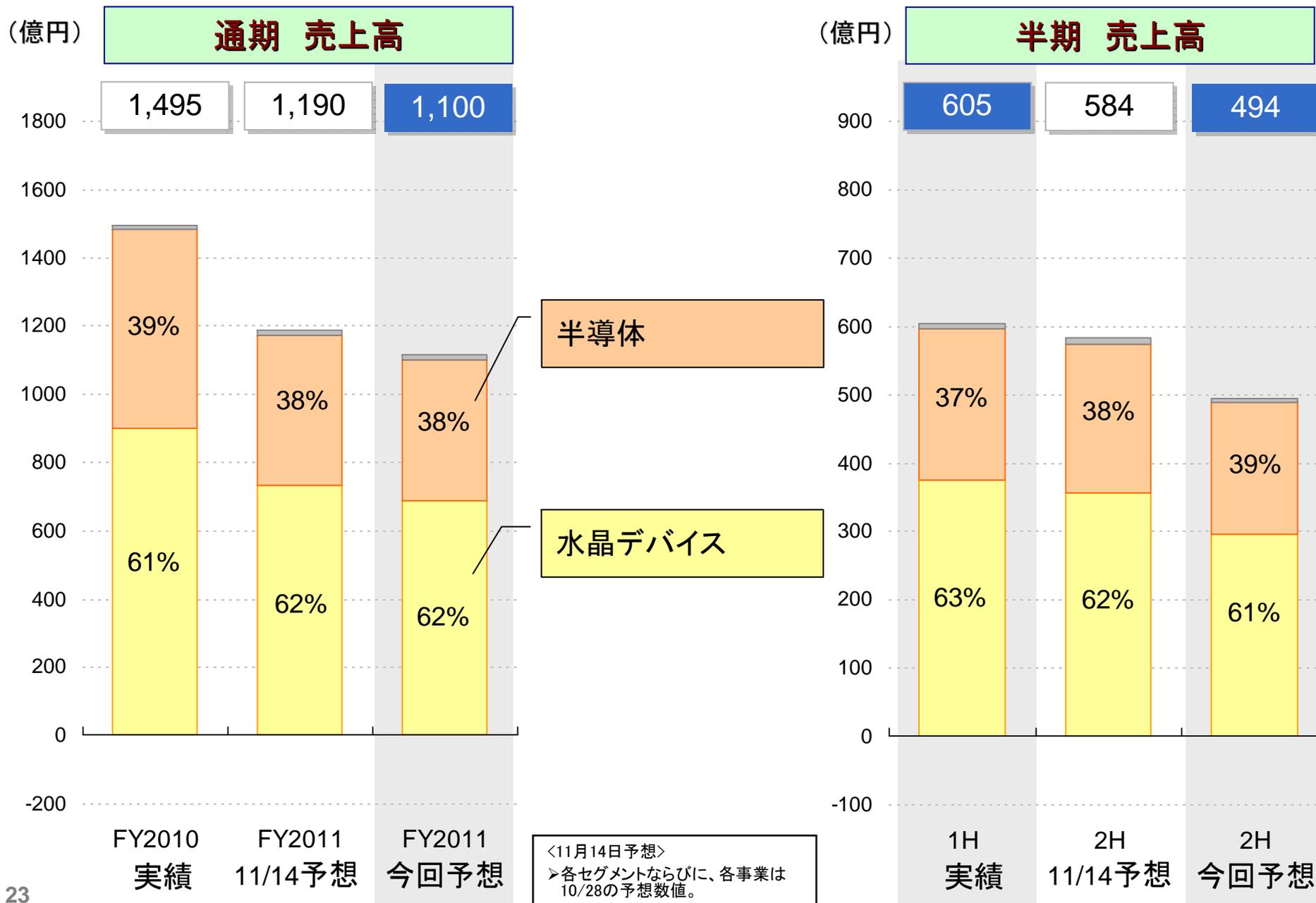


<11月14日予想>
 >各セグメントならびに、各事業は
 10/28の予想数値。

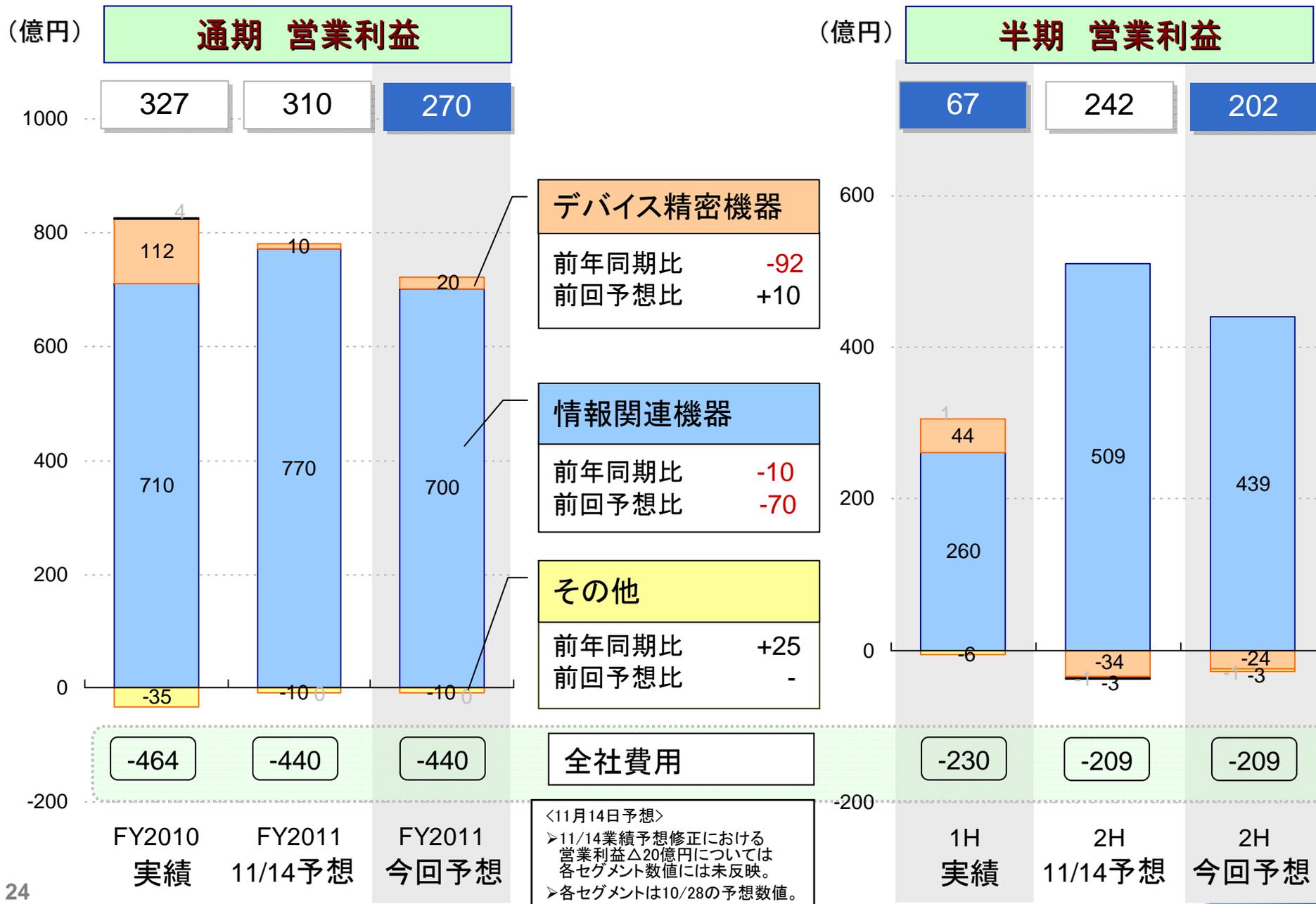
事業別売上高予想 ▶ デバイス精密機器セグメント



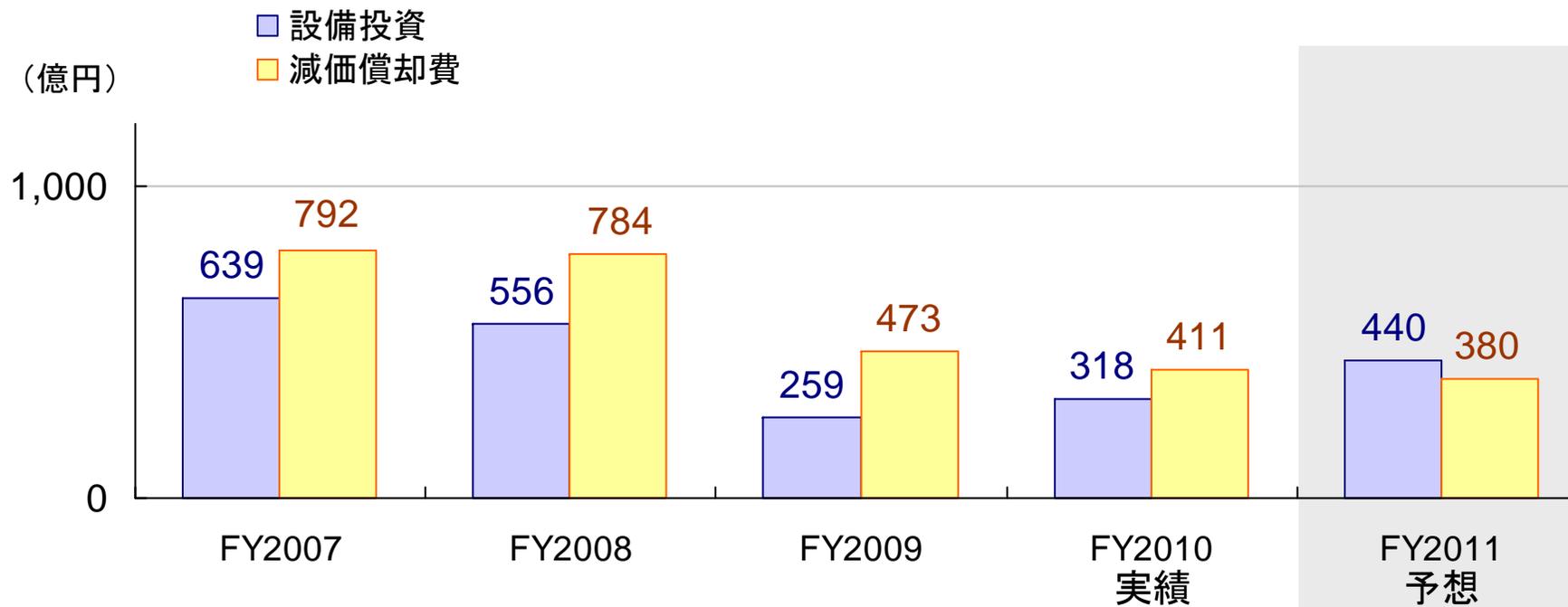
事業別売上高予想 ▶ デバイス事業



2011年度業績予想(営業利益)▶事業セグメント別

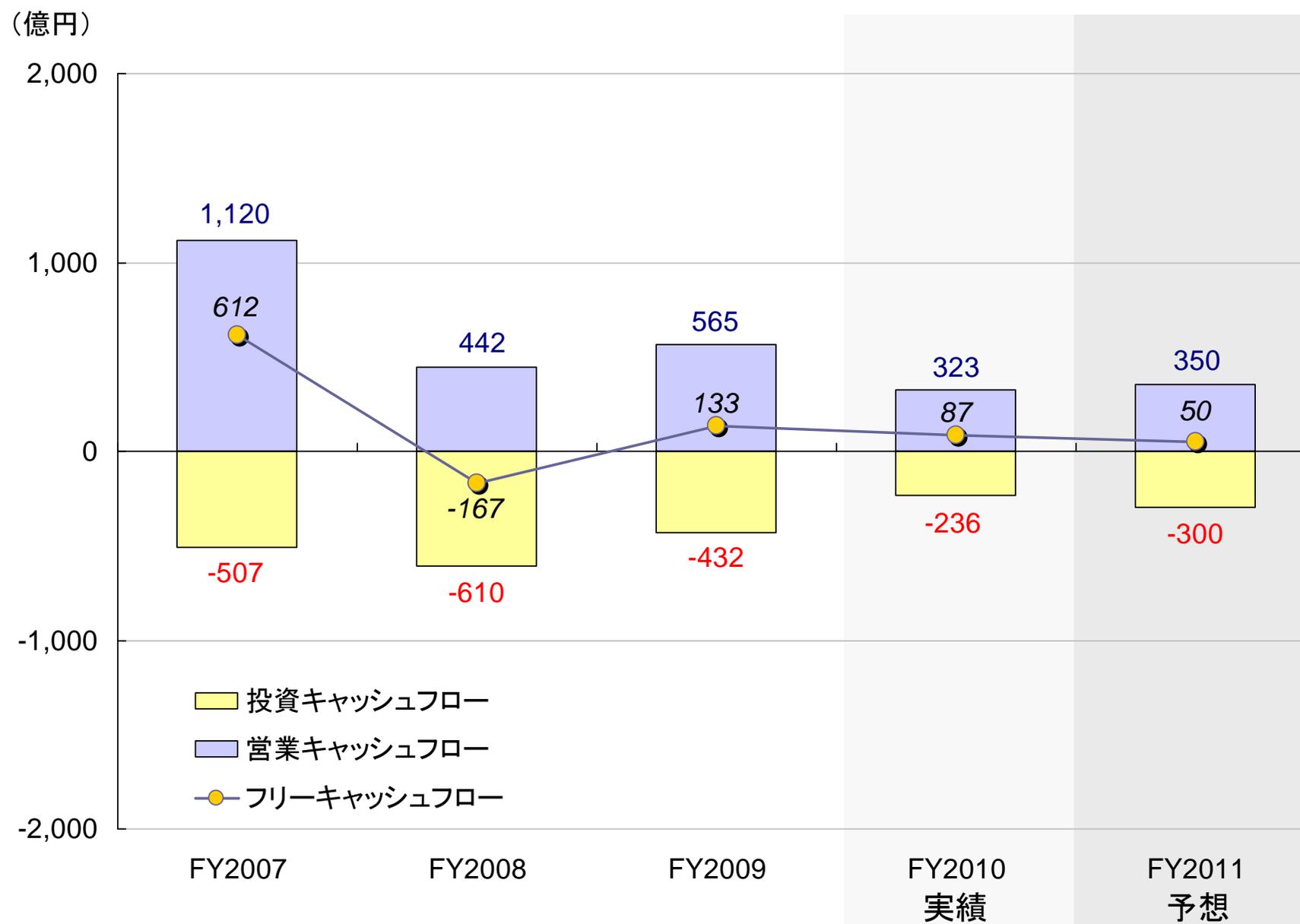


設備投資・減価償却費予想

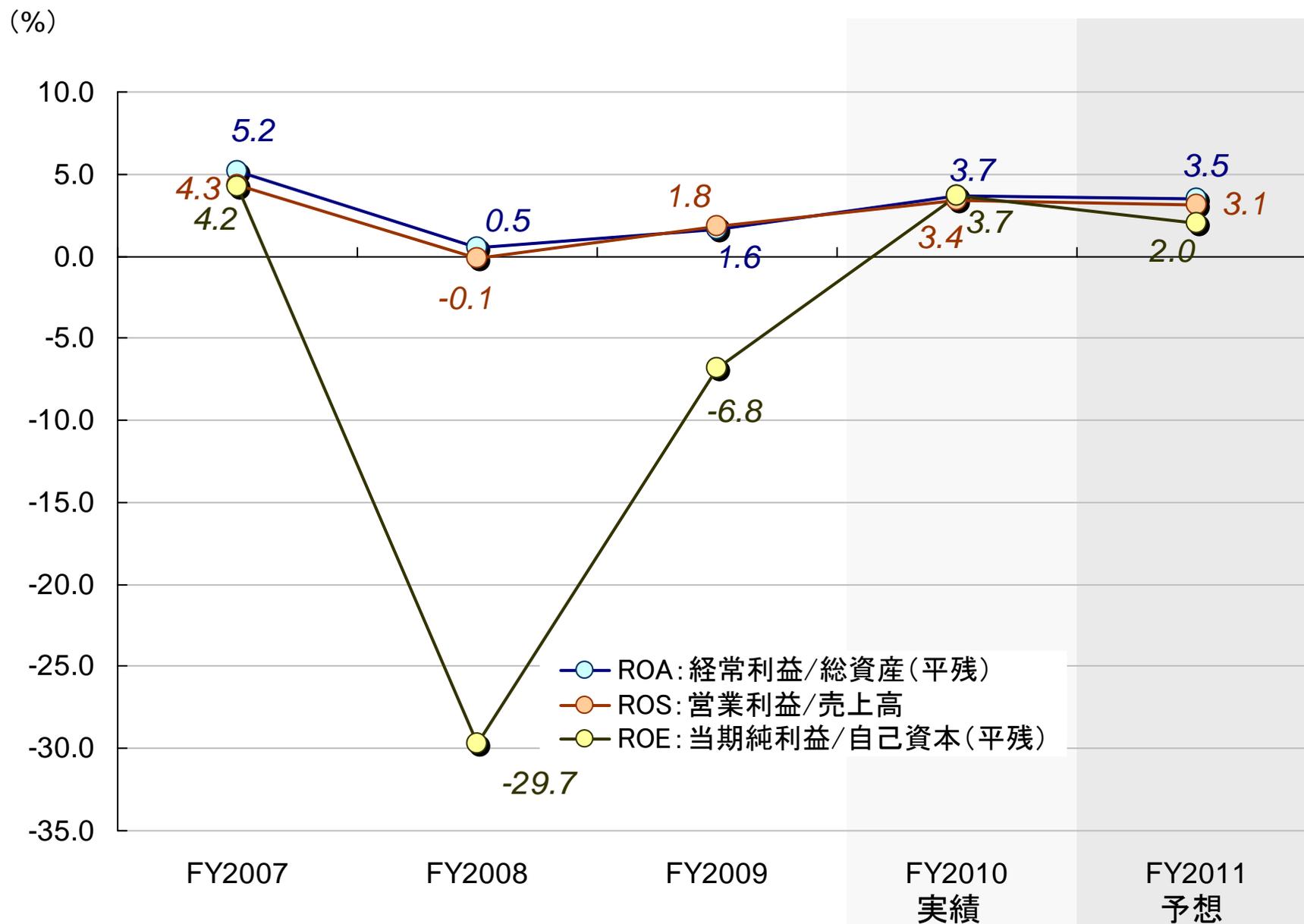


<セグメント別内訳>	FY2010実績		FY2011予想	
	設備投資	* 減価償却費	設備投資	減価償却費
情報関連機器	186	245	320	230
デバイス精密機器	102	103	80	100
その他・調整額	29	62	40	50

フリーキャッシュフロー予想



主な経営指標の推移



EPSON
EXCEED YOUR VISION